

視力矯正の不具合を抱える当事者と専門家による 当事者研究。

(ここでいう専門家とは、
眼科医、眼科検査員、眼鏡店の店員、認定眼鏡士、オプトメトリスト、視能訓練士、
研究者、それらの専門家を目指している方などを指します。)

私は10年以上前から、視力矯正の不具合により悩んでいます。

これまで様々な眼科や眼鏡店、視力回復センター、区の福祉施設などを
めぐりましたが、不具合を改善する方法は見つかりませんでした。

また、自分が感じている見えづらさや違和感、頭痛、身体や社会生活に
及ぼす影響や、これまでの視力矯正の履歴の繊細な部分を、
眼科や眼鏡店で説明することに限界を感じています。

そこで、視力矯正に不具合で悩んでいる当事者と専門家や、
専門家を志している方とのあいだで丁寧な対話を行いながら、
視力矯正の不具合を改善していく活動を当事者研究のような形で
行いたいと思います。

それにより、悩みを抱える当事者の感性を活かし、
市民と専門家が協力し合いながら、視力と心や身体全体との関係についての
研究や、視力矯正器具の製品開発など、
より良い視力矯正環境の発展に貢献したいと考えています。

ご協力頂ける方がいらっしゃいましたら、
一度お会いして話をしたいと思っています。

よろしく願いいたします。

(「視力矯正の不具合を抱える当事者と
専門家による当事者研究」 井口)

連絡先

携帯 090-7828-0110

Eメール

city_lights_1981@yahoo.co.jp

(私は主に下記のようなことで悩んでいます。)

メガネやコンタクトを使用すると.....

- ・見え方に違和感を感じる。　・圧迫感を感じる。　・記憶力の低下を感じる。
- ・頭痛でモノゴトに集中できない。・脳へのダメージを感じる。
- ・本やインターネットの文章を読むのに困難を感じている。
- ・人の話を聴き続けることが難しい。
- ・自分の考えを言葉にするまでに時間が掛かる。・動悸やめまいがする。
- ・すぐに眠くなってしまう。
- ・目や頭が疲れてしまい、活動できる時間が短くて困っている。
- ・頭痛や動悸がして、歩くのもままならない。

その他.....

- ・何度も眼鏡を作り変えているが、なかなか快適な眼鏡が作れない。
- ・いろいろな組み合わせのコンタクトレンズを試したが、
快適な組み合わせのレンズが見つからない。
- ・見えづらさや違和感を、眼科や眼鏡店では上手く言葉にして説明できない。
- ・仕事に就けなくて困っている。・ひきこもりがちな生活を送っている。
- ・乱視の矯正をすると頭痛が酷くて日常生活が送れない。
- ・両眼とも同じ度数がでるように矯正すると違和感を感じる。
- ・一つの眼鏡を長い時間かけていられないため、複数の眼鏡をかけたたり外したりしている。
- ・眼科では特に異常がないと言われたが、不具合を感じる。
- ・眼鏡を何度も買い換えており、これ以上、眼鏡を買い替えるのが経済的に厳しい。
- ・合わない眼鏡やコンタクトレンズを使用したことで、視力矯正が上手くいかなくなったと感じる。
- ・テレビや映画などを長い時間、観ていられない。
- ・視力矯正の不具合により頭がボーっとする状態をみて、発達障害を疑われたことがある。

(具体的な方法について、現在考えていること)

将来的にどんな形で行っていくかはイメージできていないのですが、
まず最初の始まりは、一人の専門家の方との一対一の対話形式を想定しています。
その中で、例えば、いろんなメガネやコンタクトレンズを試しながら、その結果を
文章に書いて報告し、その文章を参考にしながら対話を行い、次の改善方法を考え、
またその結果を文章に書いて報告し、次の改善方法を考えていくことを繰り返しながら、
視力矯正の不具合の改善と研究活動を同時に行っていきたいと考えています。